

令和8年4月20日

工事名：南町中学校長寿命化改修建築主体工事

質疑事項
<p>1. 昨今の国際情勢（特に中東地域の影響）により、一部建設資材について調達の不確実性および価格の変動リスクが高まっております。本工事においても同様の影響が懸念されるため、これら資材の調達状況や価格変動が生じた場合の取扱いについて、協議の対象とすることは可能か、ご教示願います。</p> <p>2. A-812 部分詳細図 10 のピット詳細図において、改修後のピット新設の立上りの配筋要領をご指示願います。</p> <p>3. 参考内訳 P109～111 既存棟／躯体改修／改修／〈R9-校舎〉において、樹脂アンカーD10 及び D19 の記載がありますが適用箇所が不明です。使用箇所及び配筋要領等をご指示願います。</p> <p>4. 参考内訳書 P111 既存棟／躯体改修／改修／〈R9-校舎トイレ〉において、樹脂アンカーD10 の記載がありますが適用箇所が不明です。使用箇所及び配筋要領等をご指示願います。</p> <p>5. B-106・109 他、参考内訳書 P200～203 屋内運動場において、コンクリートの打設箇所は、アリーナの土間と渡り廊下のスノコ撤去跡が該当すると思われれます。参考内訳書では樹脂アンカーが「下向打（床）」及び「上向打（天井）」の記載がありますが適用箇所が不明です。参考内訳書に記載されている樹脂アンカーはどの部分に使用すると想定されておりましたでしょうか。ご指示願います。</p> <p>6. B-104～105、127 旧器具庫の SD-3 を撤去し、外壁開口部を塞ぐこととなりますが、改修後の詳細図が無いため下地の仕様が不明です。外壁塞ぎの仕様及び詳細等をご指示願います。</p>
回 答
<p>1. 契約条項に基づき、協議を行うものとします。</p> <p>2. 別紙のとおりです。</p> <p>3. D10（下向き・横向き）は玄関ポーチのコンクリート施工時、D10（上向き）は埋込盤の穴埋め補修、D19 はダムウェーダー撤去後の床の補修に使用します。</p> <p>4. トイレの D10 は便器位置変更箇所の床補修に使用します。</p>

5. 器具室建具を撤去後、壁を塞ぐ際に使用します。

6. 別紙のとおりです。